



理事会報告

新体制でスタートした30年度も、早いもので上半期が終了しました。8月30日に開催した第3回理事会では、各部会で進めている今年度事業の進捗報告が行われました。

詳細は以下の3部会欄をご覧ください。引き続き地域の皆様からのご理解とご協力をお願いします。



またこの理事会では4月から活動を開始した地域支援員のこれまでの活動報告と、今度の方策を主題に協議が行われました。

地域支援員の活動は地域と一体となって取り組んでいくことから、常に自治振興会と情報を共有しながら進めています。詳しい内容については本紙2ページをご覧ください。

総務防災環境部会

◇AEDの貸し出し状況

自治振興会では地域団体向けの貸し出し用AEDを保有していますが、これまでの実績は0件でした。季節はスポーツの秋真最中です。イベント開催にはぜひご利用ください。



【問い合わせは事務局まで】

◇集落に残る江戸時代からの古文書を、「北浦田村史」として編さんしました。

【北浦田村史発行実行委員会】



◇まちづくり活動事業

今年度対象9団体のうち、これまで4団体から事業実績報告が出され、助成金を支払いました。自治振興会では来年度に向けて新たな取り組みを期待しています。

鎮守の森の尺八コンサート

【中立山・中原懐かしい22世紀実行委員会】



福祉教育文化部会

◇敬老会助成事業

今年も集落や各団体が主体となり、敬老の日を中心に松之山全集落で実施されました。

この事業の対象者は75歳以上ですが、年齢幅を広げてお祝いするところもあり、それぞれ工夫を凝らした取り組みをして頂きました。

上川手白寿会の活動から



橋詰：村山秀吉、チマ子ご夫妻

◇集落安心づくり事業

昨年同様の23団体から取り組んでいただけます。助成金は前払い金として9月21日付で全団体に振り込みました。有効な事業でありながら、人材不足等の理由で参加できない小規模集落が多いことが課題となっています。現在市ではこの課題に向けた検討をしていますので、詳細が分かり次第お知らせします。

【安心づくり事業で取り組めるメニュー】

- ・屋根雪の除雪、生活道路確保などの支援
- ・買い物や草刈りなどの支援
- ・年間を通した見守り活動
- ・その他の支援活動



松之山を元気にしたい！

松之山地域の産業・文化・教育など、様々な分野でご活躍の方々からのメッセージやインタビューを本紙で随時掲載します。

今回は、高等教育の場の存続が地域の活力になると確信し、松高存続に精力的な活動を続けておられる佐藤利幸氏から寄稿していただきました。

松高支援連絡会の動き

松高支援連絡会 佐藤 利幸

松之山地域から高校がなくなると、地域が寂れ元気がなくなることが憂慮されることから、平成七年に松高対策検討会を設立、その後地域を挙げての組織である松高支援連絡会を設立し、生徒募集活動を始め存続運動を二十年余りにわたって続けてまいりました。

その間、県教委のご理解ご配慮をいただき、本校が安塚高校から十日町高校に代わりましたけれど、小規模校であるが特色のある高校を目指していることで存在感を発揮しております。これまで松高同窓会をはじめ、特に関東同窓会より物心両面に亘って格別のご支援をいただいておりますことを報告申し上げます。

今年は大地の芸術祭に併せて、「松之山オープンキャンパス」を実行委員会を設け三省ハウスを会場として実施しました。これまで松高で行ってきた青山学院大菊宿教授の特別講座による特色あるカリキュラムの研究の一環として、山間地の小規模校だからこそできる「もう一つの学び」を広く体験してもらうために企画したものです。

小規模校だからできる「アートによる

学び」をテーマに、青山学院大

新潟国際情報大
学教授佐々木氏、
同大学講師山田
氏、美術批評家
の黒瀬氏、鳥取
県で劇団を主宰
している中島氏、

そしてアートディレクター北川氏によるフォーラム（下写真参照）をはじめ、ワークショップなど五つのレッスンを行い、小中高校生から一般まで百人を超える参加者をいただき開催することができました。

松高での教育は、学力の向上は勿論ですが、プラス現在取り組んでいるもう一つの学びである「コミュニケーション力」「キャリア力」の向上を目指す特色を目指しています。このような高校も選択肢の一つではないかと考えております。

社会人としてグローバル化の時代に対応でき、実力を発揮し個性を伸ばす人間学を学べる高校として、十日町高校松之山分校に提案するとともに、今後更なる議論検討を進めればと思っております。多くのご意見を期待しております。



フォーラムで発言する佐藤氏



超満席で大好評だった、三省ハウス食堂で開催した「松之山国際理解タイム」



「明日へのフォーラム」には用意した80席を超える参加者で熱い討論が交わされた。

松之山地域支援員の活動紹介



【8月4日～10月3日までの主な活動をご紹介します】

- 松之山自治振興会会議：理事会、福祉部会、子ども食堂運営委員会
- 地域支援員全体会（8/29、9/26）
- 視察研修会：「さんビズ“中山間地域の小さなビジネス起こし講座”」（12/2まで複数回）
「地域づくりコーディネーター養成講座第2クール」（9/1～9/2）
- 「全住民アンケート」の事前準備
- 地域内「農業座談会」「若手座談会」「子育て世代座談会」の開催。

集落聞き取り調査のその後

7月から8月までさせていただいた、地域内の小規模集落(高齢化率60%以上かつ人口30人以下)と人口バランスがとれている中規模の集落の聞き取り調査結果について、集落ごとの課題を整理して自治振興会理事会に報告をしました。これから実施する「全住民アンケート」や「住民座談会」、「地域内団体アンケート」等の結果と合わせて課題をさらに整理し、課題解決に向けた話し合いをしていく予定です。

「農業座談会」「若手座談会」「子育て座談会」

8月からテーマ別の「住民座談会」を開催させていただいています。7月と8月は主に地域内農業関係者にお話を伺いました。9月からは農業関係者に加えて地域内の若手や子育て世代の座談会をさせていただいています。

その後は地域活動を積極的にされているグループ等との座談会を予定しています。参加いただいた方からは、「地域のことを考えるきっかけになった」「座談会の後の課題解決にむけた展開が楽しみだ」という声を多くいただいております。座談会の結果については個人が特定されない形でまとめさせていただき、自治振興会に報告いたします。もちろん、座談会を開催して終わり、ではなく、今後も地域みなさまと想いを共有しながらの課題解決に向けた仕組みづくりを目指していきます。今後の展開については「はいこんちょ」で随時お知らせいたします。

支援員活動スキルアップのための研修会

4月に任用されてから、支援員としてのスキルアップのためにいろいろな研修を受けさせていただいています。主な研修先は県内で地域づくり活動の指導的役割を担う「NPO法人まちづくり学校」と、村上市を拠点として先進的なまちづくりの取り組みを行っている「NPO法人都岐紗羅パートナーズセンター」です。主な研修内容は「次世代のために取り組む地域独自のまちづくりについて」「全住民アンケートの手法について」「コミュニティビジネス(助成金に頼らない地域活動)のあり方について」です。支援員は当振興会の事業計画に基づいたまちづくりのコーディネーターの役割を担いますが、まだまだ未熟な私たちであります。支援員活動は、研修会で学んだ知識や技術を活かし、住民のみなさまとの対話を大切に、改善を重ねながら進めさせていただいています。

「全住民アンケート」を実施します☆

松之山地域に住んでいる中学生以上の全住民みなさまを対象としたアンケート調査を行います。アンケート調査は、10月末から11月中旬の間に実施する予定です。内容は、住民としてそれぞれが現在感じている地域の魅力または困りごとなどについての意識調査になります。全住民を対象にすることで、年代や男女ごとの地域への想いや課題を整理したデータをつくることを目的としています。たとえば集落行事一つにしても、中高生と青年層、高齢者ではどのような意識の違いがあるのか、ということがアンケート結果からは見えてきます。そして年代や男女による意識の違いの原因は何かというところを整理すると、地域が抱える本当の課題が見えてきます。当振興会はアンケート調査結果を踏まえて、時代に見合った地域の課題解決に取り組みたいと考えています。地域のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【お問合せ先：松之山支所内 電話 596-3131 松之山地域支援員 本山・佐藤】

◇地域イベント助成事業

産業観光交流部会

8/14 真夏の雪まつりへの協力

リニューアルオープンした大蔵寺高原キャンプ場で大いに盛り上がりました。自治振興会では事業費の一部を助成しています。



10/28 産業祭への協力

今年も好評のフワフワ遊具と会場までの送迎バス運行で協力します。詳しくは別紙チラシをご覧ください。



松之山まちづくり応援寄付金をいただきました。【H30.4~8】

お名前	寄付金額
川口市：関口 一様	50,000円
小平市：村山 裕康様	30,000円
西東京市：相澤 傑様	50,000円
横浜市：南雲 逸子様	15,000円

松之山地域を応援していただく方から善意の寄付金を頂戴しました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました



振興会からの お知らせ

◇除雪重機体験会を行います。

雪の季節も手の届くところまでやってきました。雪国にはなくてはならない大型除雪機を直接触り、その大きさを体験し安全作業のルールを学びます。

期日：10月31日(水)午前9時～11時30分

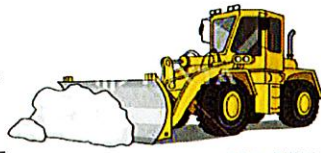
会場：まつのやま学園駐車場

対象：まつのやま学園児童生徒及び一般希望者

機種：大型ロータリー、歩道用ロータリー、除雪ドーザー、凍結防止剤散布車

※申し込みは不要です。

直接会場にお越しください。



◇高齢者支援団体・グループの視察計画募集

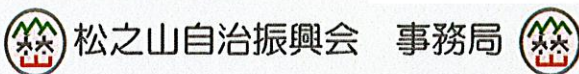
前回号でもお知らせしましたが、農作業もひと段落するこの時期にいかがでしょうか。詳しい計画はさておき、やってみたいという思いのある団体はぜひ事務局にお声かけください。



□編集後記□

食欲の秋到来です。私の秋味は大根菜と間引き大根の糠漬け、そしてサツマイモの葉茎の油いためです。ごっつおも大好きですが、昭和のオヤジの好物は奥深い・・・

Nakajima



<https://www.facebook.com/hai.koncho>

☎942-1406 新潟県十日町市松之山 1597-2 (松之山支所 地域振興課内)

☎025-596-3131 fax:025-596-3515 E-mail: m_jichishinkoukai@yahoo.co.jp

【松之山の人口 9月末】総人口 1,900人 (男900人 女1,000人) 世帯数：840世帯
(総人口 前月比：-9人 世帯数 前月比：-3)